

# ひまわりぐみだよ!



2024年 11月  
尚徳福祉会 馬橋保育園

朝晩はぐっと冷え込み、秋が深まってきたことが感じられます。気持ちのいい気候で戸外遊びものびのびと楽しむことができ、子どもたちの楽しそうな声が響いています。春先に出かけていた公園へ行くと、「どんぐりが落ちてる!」と季節の変化を実感していました。

ここから後半に向けて、年長としての行事や就学に向けての準備が増えていきます。子どもたちの成長を踏まえ、就学を意識しての行動やルールなどを一緒に積み重ねていきたいと思います。また、11月には、バス遠足や芋ほり遠足があります。小学校を意識して、持ち物を一緒に確認しながら準備をお願いします。



## 今月の行事

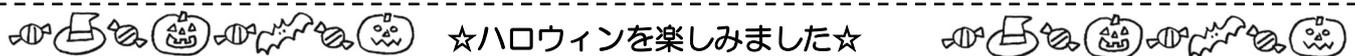
- ・7,22日(木) 英語であそぼう
- ・8日(金)芋掘り遠足(別紙参照)
- ・13日(水)幼児計測
- ・18日(金)バス遠足(お弁当をお願いします)
- ・25日(月)サッカー教室
- ・29日(金)避難訓練

## 今月のわらい

- ・遊びや生活がより楽しく充実するよう、友だちと話し合ったり、工夫し合ったりする。
- ・興味を持って秋の自然に関わり、その不思議さを調べたり、活動に取り入れたりする。

## 「いちねんせいほん」より学んだこと

10月にふらっと寄った本屋さんで目に留まった「いちねんせいほん」。ピカピカのランドセルを背負って、ニコニコしている絵に惹かれ、すぐに購入しました。その場で中身は読めなかったのですが、家に帰って読み始めると、そこには「いちねんせい」になる子どもたちの思いがぎゅっと凝縮されていました…!!「はやね・はやおきをする」や「いってきますをいう」といった生活習慣のことだけでなく、「きゅうしょくをたのしむ」や「じぶんのすきをだいじにする」といったワクワク・ドキドキするようなことなど、たくさんのいちねんせいルールが書いてありました。その中で、「つらいきもちになったときは、まわりのひとにはなす」というページがありました。これから、ひまわり組の子どもたちもその絵の中の子どもたちのように、たくさんの辛かったり、緊張したりと新たな感情に出会うことなのでしょう。その中で、おうちの人や友だちや先生、だれかに気持ちを話せますように。一緒に考えて、辛い気持ちに飲み込まれて行かないように。残り五か月、子どもたちの心に寄り添い、ともに成長していけたらと思います。「いちねんせいになっても、あなたはあなたのままでだいじょうぶ。」この本が少しでも子どもたちの心のお守りになりますように。



## ☆ハロウィンを楽しみました☆

子どもたちの大好きな季節の行事の一つ、ハロウィンをみんなで楽しみました!今年も、せっせとみんなで作ってアイロンビーズを使ってハロウィンキーホルダーを作りました。その数なんと、100個!! 沢山出来たら保育園のみんなにあげたいね〜と話すと、「じゃあ100個作ろう!」とやる気満々で集中して作っていました。(私はオレンジと白と黒のアイロンビーズを探しにあちこち探し回りました…💧)しかしさすがひまわり組、集中力が違います!子どもたちも満足いく出来のようで、誇らしい表情をしていました😊そして最後に「先生、クリスマスの時もやる??」と当たり前だよね?と言わんばかりの表情で一言。また、おもちゃ屋さんを探し回って、赤と緑と白のアイロンビーズを探してくるね…!という、「やったー!」と嬉しそうなひまわり組。より一層、クリスマスが待ち遠しくなりました☆